

NEM-RF

NEM-RFは、高炉スラグ微粉末の特性を活かし、優れた耐久性と抜群の使いやすさを兼ね備えた、補修用モルタルです。

超速硬型であり、短時間で高強度に達し、高耐久性も有しており、ひび割れ抵抗性に優れた充填補修用モルタルです。

1. 特長

1. 短時間で速やかに実用強度に達します。
2. 短繊維を使用した高度な配合技術により優れたひび割れ・抵抗性があります。
3. プレミックス製品なので品質が安定しています。
4. 下地コンクリートとの付着が良好です。
5. 施工性に優れており、すぐ現場で使用できます。

2. 用途

1. 舗装の穴あき箇所
2. 構造物ジョイント部のコンクリート補修箇所
3. ポール穴の充填

3. 適応温度

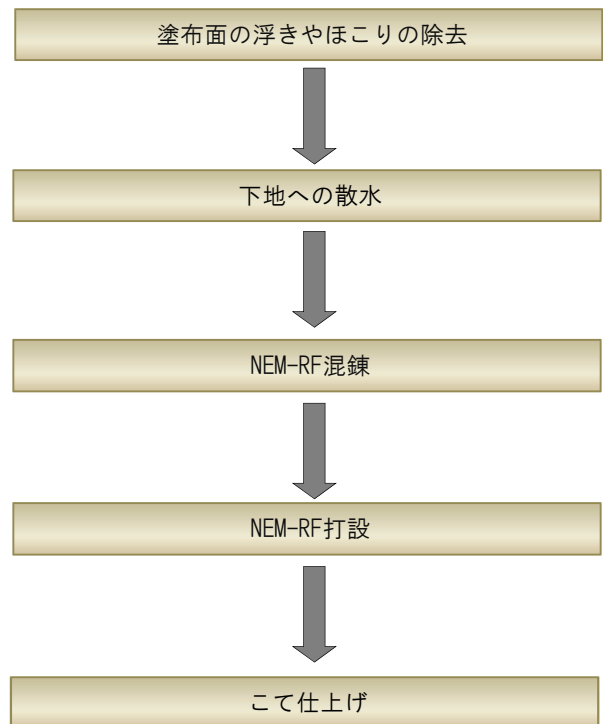
適応温度 5～35℃

4. 標準配合

項目	NEM-RF (kg)	水 (リットル)	練り上がりモルタル量 (リットル)
2kg配合	2	0.38	1.12
1缶配合	20	3.8	11.2
1m ³	1875	356	1000

気温等によりモルタルの性状が変動します。
 施工方法に合わせて軟度を現場で確認してからご使用下さい。
 軟度調整は水比19～20%で調整してください。

5. 施工フロー



※ NEM-RF推奨プライマー（弊社取扱い製品）
 アクリル系エマルジョン
 『モビニール7901』 3倍希釈 120g/m²
 （ジャパンコーティングレジジン株式会社製）

7. 荷姿

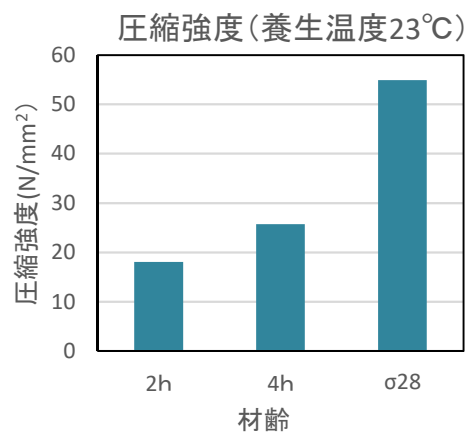
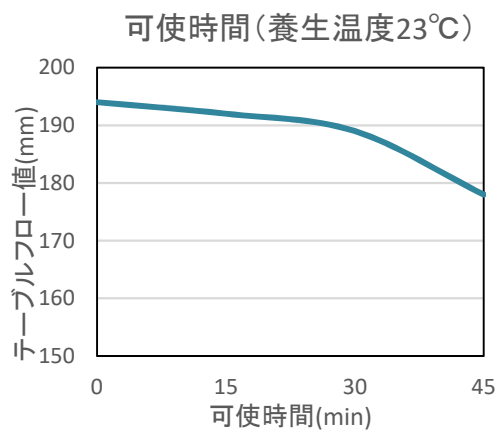
20kg詰缶



7. 各種物性

性能	項目	測定結果			規格値・他	
施工性	圧縮強度 (N/mm ²)	養生温度	2時間	4時間	28日	JIS A 1108 2時間: 10N/mm ² 以上 4時間: 24N/mm ² 以上 28日: 設計基準強度以上
		5°C	16.6	21.7	53.6	
		23°C	18.0	25.7	54.9	
		35°C	21.1	25.6	54.0	
	硬化時間 (分)	5°C	44			JIS A 1147 30分以上
		23°C	36			
35°C		34				
力学特性	静弾性係数 (KN/mm ²)	5°C	24			JIS A 1149 材齢28日26±5kN/mm ²
		23°C	23.6			
		35°C	25.5			
基本性能	コンクリートとの付着性 (N/mm ²)	1.72			試験方法439	1.5N/mm ² 以上
	ひび割れ抵抗性(5面拘束試験)	変状なし			試験方法439	ひび割れ無し
	熱膨張率 (×10 ⁻⁶ /°C)	1.28			JSCE-K-561	1*10 ⁻⁵ /°C±0.5
	寸法安定性 (%)	0.0045%収縮			試験方法439	0.025%以上収縮しない
耐久性	中性化抵抗性 (√t)	3.95			試験方法439	補修設計と同等
	遮塩性(塩化物イオン拡散係数)(cm ² /年)	0.1			試験方法439	補修設計と同等
	凍結融解抵抗性 (%)	95.8			試験方法439	相対動弾性係数60%以上
	凍結融解後のコンクリートとの付着性 (N/mm ²)	2.01			試験方法439	1.5N/mm ² 以上

上記表の数値は当社実験室あるいは第三者機関にて試験を行った結果であり、品質保証値ではありません。



可使時間は30分程度ですが、気温や躯体温度が高いと可使時間が早まることがありますので、使用時に確認し手早く作業してください。

8. 使用上の注意

1. 他のモルタル、セメントとの混合は避けて下さい。
2. 本製品を日光や凍結による変質・劣化を防ぐため、5°C以上30°C以下で保管してください。
3. 本製品は施工後に発熱する場合がありますため、素手で触ることはやめてください。
4. 開封後は、雨露等がかからず湿気の少ない場所で、保管してください。

日鉄セメント株式会社

<https://cement.nipponsteel.com/>

営業本部製品営業部

〒060-0004 北海道札幌市中央区北4条西4丁目1番地1 (ニュー札幌ビル3F)

〒980-0804 宮城県仙台市青葉区大町2丁目6番27号 (岡元ビル5F)

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町4丁目3番12号 (バンセイ室町ビル5F)

本社 室蘭工場

〒050-8510 北海道室蘭市仲町64番地

TEL (011) 251-0191

TEL (022) 261-2833

TEL (03) 3279-0581

TEL (0143) 44-1697

注意

- 本製品は水や汗・涙等の水分と接触すると強いアルカリ性となり、皮膚・目・呼吸器等を刺激したり、粘膜に炎症を起こすことがあります。
- 目に入れないようご注意ください。万一、入った場合は直ちによく洗浄し、専門医の診察を受けて下さい。
- 皮膚につけないようご注意ください。
- 鼻や口に入れないようご注意ください。
- 取り扱いの際は防塵眼鏡、防塵マスク・ゴム手袋を着用願います。
- 子供にはふれさせないようご注意ください。